

ホットラインの投稿は編集部メールアドレス s-press@shinfujin.gr.jp へ

ホッ ト ラ イ ン

北海道

デモカレンダー見て
参加者も



毎月行動してます ▲北海道

【札幌豊平支部 五十嵐

直子】9月4日、支部委員会の前に毎月の街頭宣伝をしました。
事前にデモカレンダーにアップした行動は3回目です。普段より人通りが多く、署名に応えてくれる人が11人いました。デモカレンダーを見た30代の方も参加。一緒にプラカードを持ってスタンディング。デモカレンダーの威力に参加者12人は元気をもらいました。

三重

映画で
平和を考える

【四日市支部 井口はま子】例年の平和の夏とりくみは、6・9行動と戦争体験を語りつづつどいでした。しかし高市政権が、維新とともに憲法9条改変をねらい、「戦争する国」へ暴走しているなか、映画で9条を考えてほしい、できるだけ

若い人に参加してほしいと8月29日『アレン・ネルソン』9条を抱きしめて、元米海兵隊員が語る戦争の真実』を見ました。
終了後の意見交換で、30代の会員が、戦争や平和を日常に引き寄せて話す努力をしていると言い、勇気をもらいました。全体で29人、50代以下が5人、そして当日入会された方がいました。

茨城

夏の平和の
つどいに63人

【つくば支部 高田・横井】8月30日、「戦後・被爆81年 夏の平和のつどい」を開き、63人が参加しました。



児玉さんの力強いお話 ▲茨城

第一部は原水爆禁止世界大会in広島に代表参加して、中学2年生の息子と「似島少年少女のつどい」に参加したNさん、平和行進で新婦人に入会したHさんの報告。第二部は、「被爆体験・被爆の実相を次世代に語り継ぐ」と題して、広島市の被爆者で日本被団協事務局次長の児玉三智子さんが話した。今年、各小

【越谷支部たんぽぽ班 高橋文江】班恒例の暑気払い。今年は、各小

【鹿児島支部 吉見修子】今年の原爆の絵展は、6月から開始。昨年展示できた高校はもちろん、断



小組の発表も ▲埼玉

新潟

一人のつぶやきから
班で要請へ



建設課に要望・懇談 ▲新潟

【新潟支部エプロン班 倉田正子】新潟市の中心部の班です。先月の班会で、1人の会員から、「白山公園の空中庭園に上がるエレベーターが、今年もまだ壊れていて車椅子の親を連れて行くのに困った」との声。班として要望しよう、と、現地を見に行くと、貼り紙に、「冠水したため使用できません。階段をご利用ください」とありました。早速、要望書を作成して、中央区建設課に要望、懇談。建設課は、「エレベーターの業者に修理を

岐阜

「平和と仲間展」
に246人



全国のとりくみを参考に ▲鹿児島

【多治見支部 今井民子】新婦人フェスタをみんなの力を発揮し作り上げました。キャッチフレーズは「平和と仲間展」。LINEでの呼びかけもしました。
会場は市の図書館で、



10代から感想が ▲岐阜

〈月1回〉

公営水道が危ない ②



「浜松市の水道民営化を考える
市民ネットワーク」事務局 池谷たか子

水道の民営化反対を求め、2018年1月から始めた市役所前の水曜スタンディング(毎月第二水曜)で驚いたのは、「水道だけはダメ!」と声をかけてくれる方が何人かいたことです。生きていくのに欠かせない水だけは、民営化はダメだ」と感じている人が少なからずいたのです。

民営化は「無期延期」に

「命の水を守る全国の集い」の前のデモ。200人以上が参加(2019年1月13日 浜松市)

名古屋の水道労組の後押しもあり、2019年1月に全国集会を開催。600人収容の会場に入れない方も出るほどの大盛況でした。2018年8月から始めた署名も2020年には4万筆を超えました。2019年1月に鈴木康友市長は「水道民営化の無期延期」を発表しました。4月の市長選で当選するには延期し

市に公開質問状を6回出し、水道管理者と懇談しましたが、もちろん話は平行線です。ある時、公開討論会を提案すると、市側は即「やりましょう」と回答。民営化問題に詳しい尾林芳匡弁護士を講師に会場も予約したのですが、1カ月後に「やらない」との回答がきました。水道コンセッションは「市民に説得できる中身がないもの」と、市自ら認めたようなものです。

コンに工事を一括発注すると、地元業者はどこで仕事をやればいいのか?組合の総意としてコンセッション方式には反対。先人たちが築き上げてきた安心安全な水道を売り渡したまるか」と新聞にも社名を出して掲載されるまでになりました。